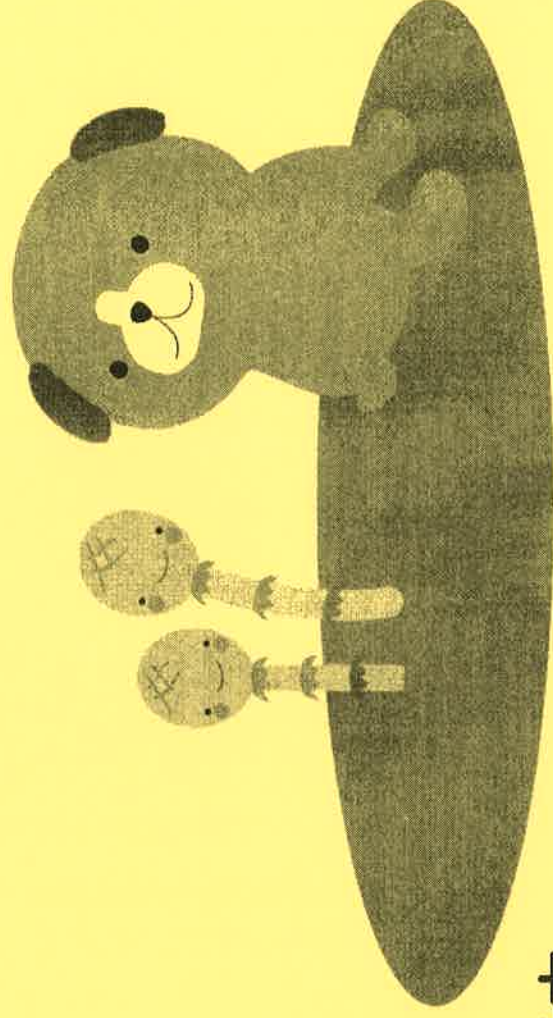


令和2年度

4月20日～の課題



昭島市立田中小学校

4年 組 (

)

※コンピュータに文字を入力するときに使います。(「L」は使えません)

10	P	p	pa	pi	pu	pe	po	pya	pyu	pyo
11	B	b	ba	bi	bu	be	bo	bya	byu	byo
12	D	d	da	di	du	de	do	dya	dyu	dyo
13	Z	z	za	zi	zu	ze	zo	zya	zyu	zyo
14	G	g	ga	gi	gu	ge	go	gya	gyu	gyo
15	N	n	na	ni	nu	ne	no	nya	nyu	nyo
16	W	w	wa	wo						
17	R	r	ra	ri	ru	re	ro	rya	ryu	ryo
18	Y	y	ya	yu			yo			
19	M	m	ma	mi	mu	me	mo	mya	myu	myo
20	H	h	ha	hi	hu	he	ho	hya	hyu	hyo
21	N	n	na	ni	nu	ne	no	nya	nyu	nyo
22	T	t	ta	ti	tu	te	to	tya	tyu	tyo
23	S	s	sa	si	su	se	so	sha	shu	sho
24	K	k	ka	ki	ku	ke	ko	kya	kyu	kyo
25	A	a	aa	ai	au	ae	ao			
26			a	i	u	e	o			
27			A	I	U	E	O			
28										

。この表は、コンピュータで入力するときに使います。

名前
 BDFJ
 ① 日本語入力方式



国2

あ
か
さ
た
な
は
に
ひ
ふ
み
ゆ
よ
ら

い
き
し
ち
こ
け
け
い

う
く
す
せ
そ
そ
そ
そ

え
け
け
け
け
け
け
け

お
こ
そ
そ
そ
そ
そ
そ

。うが（）井（）き書てうう小のううー□



名前

日付

⑩

ひらきまじりー□

手ぶくろを買いに ①

名前

寒い冬が、北方から、きつねの親子のすんでい
る森へもやってきました。

ある朝、ほらあなから子
どものきつねが出ようとし
ましたが、



「あつ。」
とさけて、目をおさえな
がら母さんきつねの所へ転
がって来ました。

「母ちゃん、目に何かささった。ぬいてちょうだ
い。早く、早く。」
と言いました。

母さんきつねがびっくりして、あわてふためき
ながら、目をおさえている子どもの手を、おさえる
おさえる取りのけてみましたが、何もささってはい
ませんでした。母さんきつねは、ほらあなの入り
口から外へ出てはじめてわけが分かりました。昨
夜のうちに真つ白な雪がとっさりふったのです。
その雪の上からお日様がきらきらとてらしていた
ので、雪はまぶしいほど反しゃしていたのです。
雪を知らなかった子どものきつねは、あまり強い
反しゃを受けたので、目に何かささったと思っ
たのでした。

子どものきつねは遊びに行きました。真わたの
ようにやわらかい雪の上をかけ回ると、雪の粉が、
しぶきのようにとびちって、小ざいにじがすつと
うつるのでした。

するととつぜん、後ろで、ドタドタ、ザーツと、
ものすごい音がして、パン粉のような粉雪が、ふ
わあっと子きつねにおつかぶさって来ました。子
きつねはびっくりして、雪の中に転がるようにし
て十メートルも向こうへにげました。何だろうと
思っふり返ってみました。何もいませんでした。
それはもみのえだから雪がなだれ落ちたので
した。まだえたとえだの間から、白いきぬ糸のよ
うに雪がこぼれていました。

上の文章を読んで答えましょう。

一、きつねの親子は、どんなところにすんで
いましたか。 (5x2)

() の () の中

二、^②「あつ。」について答えましょう。 (10x2)

① さげんだのはだれですか。

② どうしてさげんだのですか。

三、びっくりした母さんきつねは、どうしま
したか。 (10)

四、ほらあなの外は、どんな様子でしたか。 (10)

五、子どものきつねが目に何かささったと思っ
たのは、どうしてでしょう。 (15)

六、子どものきつねが見た雪を、いろいろな
ものにたとえています。上のことばは、下
のどの雪にあてはまりますか。線でむすび
ましょう。 (5x4)

① 白いきぬ糸

・雪の上

② しぶきのように、
とびちる

・粉雪

③ 真わたのように、
やわらかい

・えだの間から
こぼれる雪

④ パン粉

・雪の粉

七、^④それとは、どんなことでしたか。 (15)

- ⑦
- ⑥
- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①

						ウサギ	

がはねる。
 がさく。
 は小さい。
 は赤い。
 があつい。
 が近い。
 は速い。

						お茶	
						アリ	
						ひこまき	
						ウサギ	
						トマト	
						サクラ	
						駅	



☘ に入る主語を からえらび、文をつくりましょう。

⑨

主語と述語 ②

日付 / 名前	
---------	--



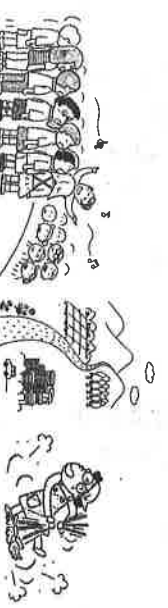
4

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①

				走る

サイコロが
 歌声が
 小さな川が
 店長は
 イノシシが

				走る
				転がる
				きれい
				いそがしい
				流れる



☘ に入る述語を からえらび、文をつくりましょう。

⑩

主語と述語 ①

日付 / 名前	
---------	--



4

ローマ字①

名前

● つぎの文字をローマ字で書きましょう。

(1) あいうえお

(2) かきくけこ

(3) さしすせそ

(4) たちつてと

(5) なにぬねの

(6) はひふへほ

(7) まみむめも

(8) やゆよ

(9) らりるれろ

(10) わをん

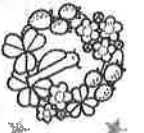
(11) がぎぐげご

(12) ざじずぜぞ

(13) だぢづでど

(14) ばびぶべぼ

(15) ぱぴぷぺぽ



ローマ字 (1)

名前

(1) 次のローマ字の読み方を書きましょう。(5×12)

① saru

② kirin

③ uma

() () ()

④ neko

⑤ tonakai

⑥ hato

() () ()

⑦ yagi

⑧ rakuda

⑨ kaba

() () ()

⑩ zarigani

⑪ puropera

⑫ panda

() () ()

(2) 次の言葉をローマ字で書きましょう。(5×8)

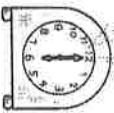
① かさ



② うきわ



③ ときい



④ ホタル



⑤ メダカ



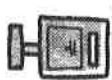
⑥ うつじ



⑦ えんぴつ



⑧ ポスト

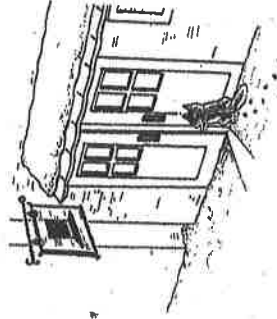


手ぶくろを買いに ②

名前

念ふらしき書の中で遊びまわった子ぎつねのつめたくなつた手をにぎりのながら、母さんきつねは毛糸の手ぶくろを買つてやること思いました。夜になつて街へ行く途中、母さんきつねは、子ぎつねのからだのまをかわいひ人懐の子どものまとして、お店を見つけたら少し戸を覗き、そのまき間から人懐の手を出して、「このまにちよろしい手ぶくろをください。」と言ひなさいと教えました。

とうとうぼうし屋が見つかりました。お母さんが蓮々よく教えてくれた、黒い大きなシルクハットのぼうしのかん板が、青い電灯にてらされてかかっていました。



子ぎつねは教えられたとおり、トントンと戸をたたきました。

「こんばんは。」

すると、中では何がコトコト音がしていました。が、やがて、戸が一すんほどゴロリと開いて、光のおびが道の白い雪の上に長くのびました。

子ぎつねはその光がまばゆかったので、面くらつて、まぢがったぼうしの手を——お母さんが出しちやいけないと言つてよく聞かせたぼうしの手を、すき間からさしこんでしまいました。

「このおててにちようどいい手ぶくろください。」

するとぼうし屋さんは、おやおやと思ひました。きつねの手です。きつねの手が手ぶくろをくれと言つのです。これはきつと木の葉で買いに来たんだと思ひました。

「先にお金をください。」

と言ひました。子ぎつねはずなおに、にぎつてきた白どうかを二つ、ぼうし屋さんにわたしました。ぼうし屋さんはそれを人さし指の上のにつけて、かち合わせてみると、チンチンとよい音がしましたので、これは木の葉じゃない、ほんどのお金だと思ひましたので、たなから子ども用の毛糸の手ぶくろを取り出してきて、子ぎつねの手に持たせてやりました。子ぎつねは、お礼を言つて、またもと来た道を帰りはじめました。

上の文章を読んで答えましょう。

一、子ぎつねは、何を見て、ぼうし屋だと思つたのですか。 (10)

二、光のおびが道の白い雪の上に長くのびました。は、どんな様子をあらわしていますか。場面を思いつかべて書きましょう。 (10)

三、まぢがったぼうしの手について答えましょう。
① どんな手ですか。 (10×2)

② どうして、子ぎつねはまぢがったぼうしの手をさしこんでしまったのですか。

四、おやおやと思ひました。について答えましょう。 (10×2)

① だれが思つたのですか。

② どうしてそう思つたのですか。

五、それは、何のことですか。 (10)

六、これは木の葉じゃないと思つたのは、どうしてですか。 (10)

七、に入ることはををからえらび、をつけましょう。 (10)

けれど ・ そつて ・ てお

八、ぼうし屋さんが持たせてくれた手ぶくろは、どんな手ぶくろでしたか。 (10)

9

主語と述語 ③

日記付	名前



主語に——線を引き、述語に——線を引きましょう。

- (1) 述語が動き(する、した)
 (2) 述語が様子(どんなだ)

① ニワトリが鳴く。

② おやつがてる。

③ 宿題が終わる。

④ すぐに時間がたつ。

⑤ 夕食はわたしが作る。

⑥ 公園で犬が走り回る。

⑥ 父のカバンは重い。

⑤ ウサギはカメより速い。

④ 八月の夜は暑い。

③ アリは黒い。

② クジラは大きい。

① チョコレートはあまい。

9

主語と述語 4

日記付	名前



主語に——線を引き、述語に——線を引きましょう。

- (1) 述語が物や事(だ、である)
 (2) 述語が「ある、いる」

① テストは百点だ。

② 姉は高校生です。

③ 父は電車の運転手です。

④ すきな動物はネコだ。

⑤ 毎日の練習が大切だ。

⑥ 世界は大きい 　　だから島だ。

① 青い鳥がいる。

② そこにトラがある。

③ お金が五百円ある。

④ 大きな川がある。

⑤ きれいな花がある。

⑥ 動物園にゾウがいる。





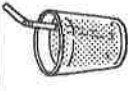

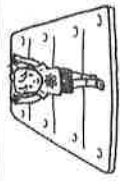

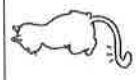

ローマ字 (2)

名前

(1) 次のローマ字の読み方を書きましょう。(5×12)

- ① okāsan () () () () ()
- ② senpūki () () () () ()
- ③ zyamu () () () () ()
- ④ syukudai () () () () ()
- ⑤ ningyō () () () () ()
- ⑥ yakū () () () () ()
- ⑦ rappa () () () () ()
- ⑧ kitte () () () () ()
- ⑨ gakkō () () () () ()
- ⑩ nattō () () () () ()
- ⑪ honya () () () () ()
- ⑫ konya () () () () ()

(2) 次の言葉をローマ字で書きましょう。(5×8)

- ① 教室  _____
- ② おもちや  _____
- ③ ジュース  _____
- ④ しゃぼん玉  _____
- ⑤ マット  _____
- ⑥ たつきゆう  _____
- ⑦ しっぽ  _____
- ⑧ 全員  _____



ローマ字 (3)

名前

(1) 次のローマ字の読み方を書きましょう。(5x6)

① Tôkyô-to

② NIPPON

③ Huzisan

() () ()

() () ()

() () ()

④ syashin

⑤ chôchin

⑥ tsubame

() () ()

() () ()

() () ()

(2) 次の言葉をローマ字で書きましょう。(5x2)

① さとうけんいちろう

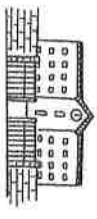
② 京都市

(3) 次の言葉を二つの書き方で書きましょう。(5x4)

① じてんしゃ



② ちゅうがっこう



(4) ローマ字でしりとり遊びをしましょう。絵に合う言葉
をローマ字で書きましょう。また、ローマ字で書いて
あるところは、読み方を書きましょう。(5x8)

① nikki

① syukudai

() ()

() ()

② _____

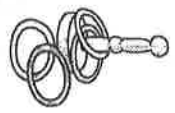
② _____



③ nokogiri

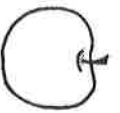
③ _____

()



④ _____

④ genkan





漢字 ① 読み

名前

● 読みがなを横に書きましょう。

① 詩 を 読む

② 場面

③ 登場人物

④ 商売

⑤ 開く

⑥ 四分音符ぶ

⑦ 家族

⑧ 葉っぱ

⑨ 今朝

⑩ 開店

⑪ 今日

⑫ 草の実

⑬ 母さん

⑭ 場所

⑮ 二人

⑯ 地面

⑰ 目を開ける

⑱ 学習

⑲ 物語

⑳ 言葉

㉑ 間をとる

㉒ 動き

㉓ 強弱

㉔ 動物

㉕ 意味

㉖ 漢字

㉗ 調べる

㉘ 自由

㉙ 問題

㉚ 温かいのみもの

㉛ あま酒

㉜ 内がわ

㉝ 人形

㉞ 次

㉟ 朝食

㊱ 早朝

㊲ 使う

㊳ 書き表す

㊴ 発音

㊵ 主語

㊶ 一分

㊷ 六十秒

㊸ 氷

㊹ 農家

㊺ ゆうびん局

㊻ 船人

㊼ 振り返る

㊽ 決める

㊾ 出来事

㊿ 新聞

㊿ 発見

㊿ 星座ざ

㊿ 気配

㊿ 明るい

㊿ 有名

㊿ 一人

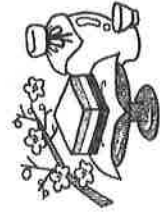
㊿ 明日

㊿ 相手

㊿ 落とす

㊿ シャツを着る

㊿ 洋服



※ 答えはうらの国12です

漢字
書き

漢字 ① 書き

● 漢字を書きましょう。

- ① し _____ を読む
- ② は せん _____
- ③ そう じょう じん ぶつ _____
- ④ しょう ばい _____
- ⑤ ひら _____
- ⑥ し ぶつ _____
- ⑦ が そく _____
- ⑧ は _____ っぱ
- ⑨ け さ _____
- ⑩ かい せん _____ する
- ⑪ きょ う _____
- ⑫ み _____
- ⑬ かあ _____ さん
- ⑭ ば しょ _____
- ⑮ ふた り _____
- ⑯ じ めん _____
- ⑰ あ _____ 目を ける
- ⑱ が く し ゅ う _____
- ⑲ も の が た り _____
- ⑳ こと ば _____
- ㉑ ま _____
- ㉒ う ご き _____
- ㉓ きょう じやく _____
- ㉔ どう ぶつ _____
- ㉕ い み _____
- ㉖ かん じ _____
- ㉗ し ら _____ べる
- ㉘ じ ゆう _____
- ㉙ もん だい _____
- ㉚ あ た た _____
- ㉛ かい の み も の _____
- ㉜ あ ま _____
- ㉝ ざ げ _____
- ㉞ うち _____ が わ
- ㉟ にん ぎょう _____
- ㊱ つ き _____
- ㊲ ちやう じやく _____
- ㊳ そう ちやう _____
- ㊴ か _____
- ㊵ たら け _____
- ㊶ あ ら わ _____ す
- ㊷ せい ざ _____
- ㊸ け は い _____
- ㊹ あ か _____
- ㊺ り _____
- ㊻ せ い _____
- ㊼ 座 _____
- ㊽ ち ゅ う び やう _____
- ㊾ こ お り _____
- ㊿ ろ く _____
- ① け え _____
- ② かり _____
- ③ て き こと _____
- ④ しん ぶん _____
- ⑤ ほつ けん _____
- ⑥ さい _____
- ⑦ け は い _____
- ⑧ あ か _____
- ⑨ り _____
- ⑩ けい けい _____
- ⑪ こ と _____
- ⑫ しん ぶん _____
- ⑬ ほつ けん _____
- ⑭ け え _____
- ⑮ かり _____
- ⑯ て き こと _____
- ⑰ しん ぶん _____
- ⑱ ほつ けん _____
- ⑲ こ び び と _____
- ⑳ き ゃ く _____
- ㉑ ゆう びん _____
- ㉒ せい ぎ つ _____
- ㉓ こ び び と _____
- ㉔ こ び び と _____
- ㉕ ひ と り _____
- ㉖ ち ゅ う べい _____
- ㉗ ひ と り _____
- ㉘ お _____ と す
- ㉙ シ ャ ツ を _____
- ㉚ せ い _____
- ㉛ ち ゅ う べい _____
- ㉜ こ び び と _____
- ㉝ こ び び と _____
- ㉞ こ び び と _____
- ㉟ こ び び と _____
- ① お い て _____
- ② ち ゅ う べい _____
- ③ お _____ と す
- ④ シ ャ ツ を _____
- ⑤ せ い _____
- ⑥ ち ゅ う べい _____
- ⑦ こ び び と _____
- ⑧ こ び び と _____
- ⑨ こ び び と _____
- ⑩ こ び び と _____

名前

国 12

※ 答えは、うらの「国」11, 12

ふりがえりシート①

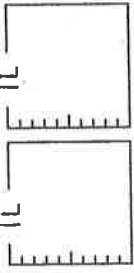
名前

小数

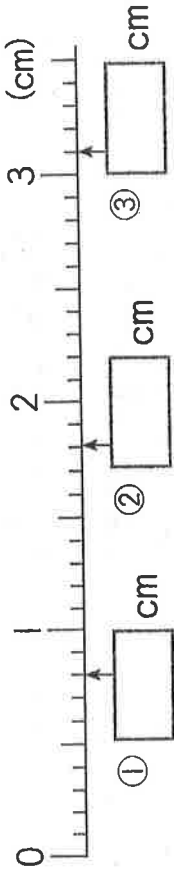
① 下のますに、小数で表されたかさの分だけ色をぬりましょう。

① 0.3L

② 1.6L



② ↑の表している数を書きましょう。



③ □にあてはまる数を書きましょう。

① 0.8は、0.1を□こ集めた数です。

② 5.2は、0.1を□こ集めた数です。

③ 0.1を7こ集めた数は、□です。

④ 0.1を38こ集めた数は、□です。

⑤ 827.4は、100を□こ、10を□こ、1を□こ、0.1を□こあわせた数です。また、827.4の

小数第一位の数字は□です。

④ □に不等号を書きましょう。

① 0 □ 0.1

② 9.1 □ 8.9

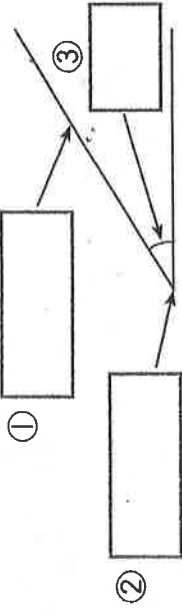
三角形 (5)

三角形と角 ①

名前

① 次の□にあてはまることは右の□からえらんで書きましょう。

辺・角・ちょう点・
同じ・角の大きさ・
3つの角

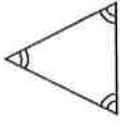


角を作っている辺の開きぐあいを□といます。

二等辺三角形の2つの角の大きさは□です。



正三角形の□の大きさは□と同じです。



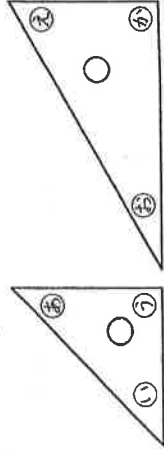
② 三角じょうぎのかどの形を調べて、記号で答えましょう。

① 直角になっているかど

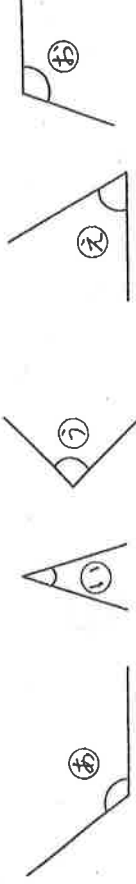
() ()

② いちばんどがっているかど

()



③ 下の角の大きさをくらべて、大きいじゅんに番号をつけましょう。



() () () ()

分数 (7)

分数のひき算

名前

① $\frac{6}{7} - \frac{2}{7}$, ② $1 - \frac{1}{4}$ の計算のしかたを考えましょう。

① $\frac{6}{7} - \frac{2}{7} = \frac{\square}{7}$

② $1 - \frac{1}{4} = \frac{\square}{\square} - \frac{\square}{\square} = \frac{\square}{\square}$



② 計算をしましょう。

- ① $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$
- ② $\frac{5}{6} - \frac{1}{6}$
- ③ $\frac{5}{8} - \frac{3}{8}$
- ④ $1 - \frac{3}{4}$
- ⑤ $1 - \frac{1}{2}$
- ⑥ $\frac{2}{3} - \frac{1}{3}$
- ⑦ $\frac{3}{5} - \frac{1}{5}$
- ⑧ $\frac{7}{10} - \frac{5}{10}$
- ⑨ $1 - \frac{4}{7}$
- ⑩ $\frac{4}{6} - \frac{3}{6}$
- ⑪ $1 - \frac{6}{9}$
- ⑫ $\frac{10}{8} - \frac{5}{8}$

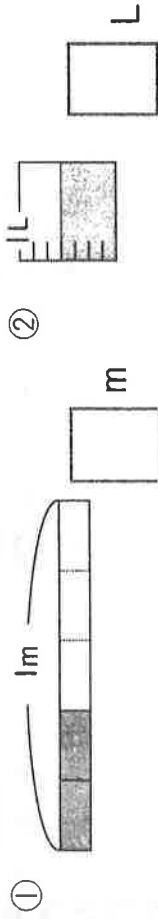
チャレンジ

ふりがえりシート

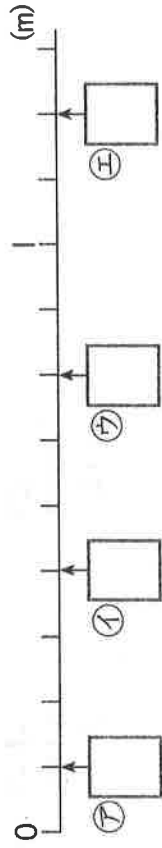
分数

名前

① 色をぬったところの長さや水のかさを分数で表しましょう。



② 下の数直線の㉗～㉙にあてはまる分数を書きましょう。



③ □にあてはまる等号や不等号を書きましょう。

- ① $0.5 \square \frac{7}{10}$
- ② $0.1 \square \frac{1}{10}$
- ③ $1.2 \square \frac{2}{10}$
- ④ $\frac{3}{10} \square 0.3$
- ⑤ $\frac{5}{10} \square 0.8$

④ 計算をしましょう。

- ① $\frac{3}{7} + \frac{2}{7}$
- ② $\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$
- ③ $\frac{2}{5} + \frac{2}{5}$
- ④ $\frac{7}{8} - \frac{3}{8}$
- ⑤ $1 - \frac{5}{6}$
- ⑥ $\frac{6}{9} - \frac{4}{9}$



1 たし算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 253 \\ + 341 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 502 \\ + 179 \\ \hline \end{array}$$

3 かけ算をしましょう。

$$\textcircled{1} 10 \times 3$$

$$\textcircled{2} 8 \times 0$$

4 わり算をしましょう。

$$\textcircled{1} 15 \div 5$$

$$\textcircled{2} 32 \div 4$$

$$\textcircled{3} 56 \div 8$$

$$\textcircled{4} 24 \div 6$$

$$\textcircled{5} 48 \div 7$$

$$\textcircled{6} 17 \div 2$$

$$\textcircled{7} 65 \div 9$$

$$\textcircled{8} 29 \div 3$$

2 ひき算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 684 \\ - 253 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 751 \\ - 736 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 430 \\ - 294 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 503 \\ - 87 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9035 \\ - 4759 \\ \hline \end{array}$$



計算のまとめ B

冬休み前の

名前

組

番

期

125章

かんけい

1 かけ算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 17 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 65 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 328 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 745 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

2 わり算をしましょう。

① $24 \div 2$

② $39 \div 3$

③ $66 \div 2$

④ $84 \div 4$

3 計算をしましょう。

① $2.5 + 3.7$

② $5.6 + 1.4$

③ $4.8 - 1.5$

④ $6.3 - 5.9$

⑤
$$\begin{array}{r} 7 \\ - 2.3 \\ \hline \end{array}$$

⑤ $1 - \frac{3}{4}$

④ $\frac{7}{6} - \frac{4}{7}$

③ $\frac{6}{4} + \frac{2}{6}$

② $\frac{5}{9} + \frac{2}{9}$

① $\frac{1}{5} + \frac{3}{5}$



a27km311

3年てならぶた

計算のまとめ

名前

組

番

125点

期

1 計算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 163 \\ +671 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 387 \\ +548 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 680 \\ -236 \\ \hline \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 203 \\ -169 \\ \hline \end{array}$$

2 かけ算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 167 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 13 \\ \hline \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 47 \\ \times 25 \\ \hline \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 64 \\ \times 56 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 293 \\ \times 47 \\ \hline \end{array}$$

算 6

3 わり算をしましょう。

① $36 \div 6$

② $21 \div 3$

③ $72 \div 8$

④ $48 \div 5$

⑤ $61 \div 9$

⑥ $27 \div 4$

4 計算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 2.8 \\ +0.9 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 5.3 \\ -1.7 \\ \hline \end{array}$$

5 計算をしましょう。

① $\frac{3}{3} + \frac{9}{4}$

② $\frac{8}{3} - \frac{10}{10}$

3 チョウを育てよう

①モンシロチョウの育て方と、からだのつくりを調べました。

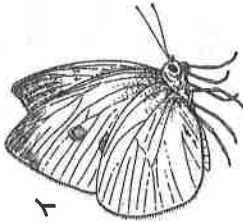
たまご



ア



イ



ウ



たまご → [()] → [()] → [()] → [()]

①モンシロチョウの育つじゅんじよにア～ウを正しくならべかえて、()にかき入れなさい。また、それぞれの時期の名前を、[]にかき入れなさい。

②葉を食べ、皮をぬいで、からだが大きくなる時期は、ア～ウのどれですか。 ()

③食べ物を食べない時期は、ア～ウのどれですか。 ()

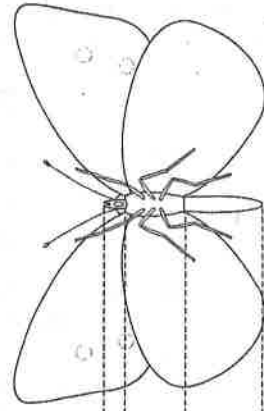
④チョウのイのからだの、

エ～カの部分の名前をかきなさい。

エ ()

オ ()

カ ()



エ

オ

カ

②モンシロチョウのかい方や調べ方について、正しいものを3つえらんで、()に○をかき入れなさい。

ア () たまごは、葉からはがして、入れ物に入れて持ち帰るようにする。

イ () よう虫は、葉につけたまま、毎日、新しいキャベツを入れた、べつの入れ物にうつす。

ウ () たまごをさがすときは、キャベツの葉のうらがわを見るようにする。

エ () 虫めがねを使ってかんさつするとき、手で持てる物は、虫めがねを動かして、はっきりと見るところで止める。

オ () 目をいためるので、ぜったいに、虫めがねで太陽を見てはいけない。

③チョウの成虫のからだのつくりを調べました。()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

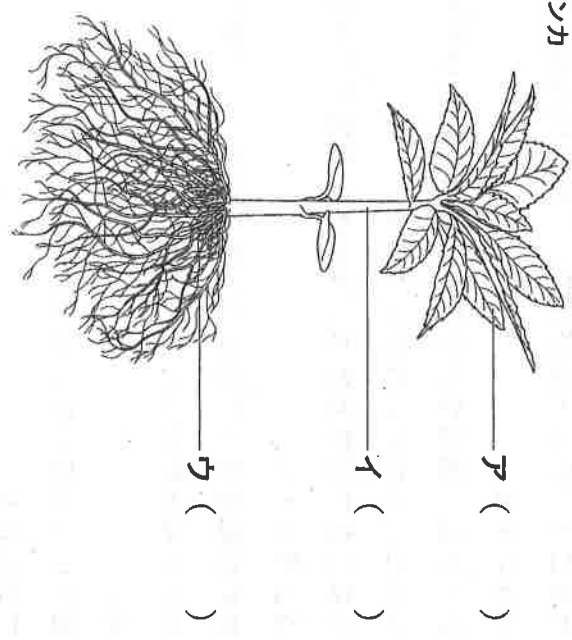
チョウのからだは、頭、(), () からできていて、あしが()本あります。このようなかまを、()といいます。しよっかくは、()にあり、あしやはねは、()にあります。

● どれぐらい育ったかな

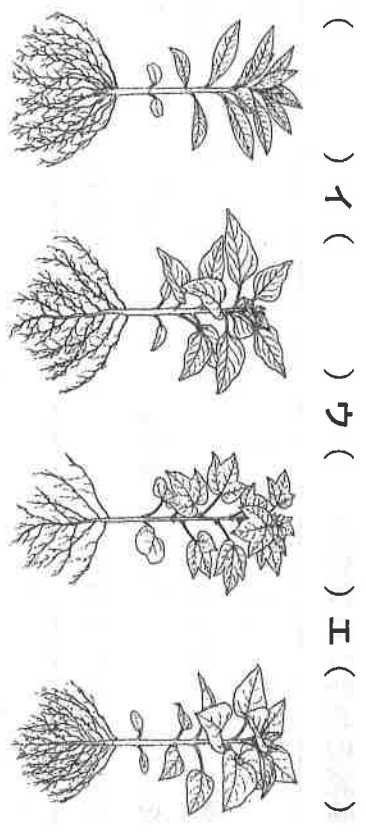
①植物のからだのつくりを調べました。

①下の図のア～ウの部分の名前を、()にかき入れなさい。

ホウセンカ



②次の図のア～エは、それぞれ、ホウセンカ、ヒマワリ、ウタ、ピーマンのどれですか。()に名前をかき入れなさい。



年 組 名前

②植物のからだのつくりを調べて、なえを植えかえました。()に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。

ア 植物のからだのつくりをかかさつときは、植物についた ()を、水で、そつとあらひ落とす。

イ かんさつした植物は、()や大きい入れ物に植えかえて、育てる。

ウ 葉が()まいになったら、植えかえる。

エ 植えかえる1週間ぐらい前に、花だんなどの土をたがやして、()を入れる。

オ 植物を植えかえて、()をやる。

10～20	4～6	土	石	葉	くき	たね
根	なえ	水	花だん	ひりよう	植物	

③ホウセンカとヒマワリ、ウタ、ピーマンのからだのつくりをくらべて、同じところには○、ちがうところには×をかき入れなさい。

ア () 葉、くき、根からできている。

イ () 葉は、くきについている。

ウ () 葉の形や大きさ

エ () 根は、くきの下にある。

4 こん虫を調べよう

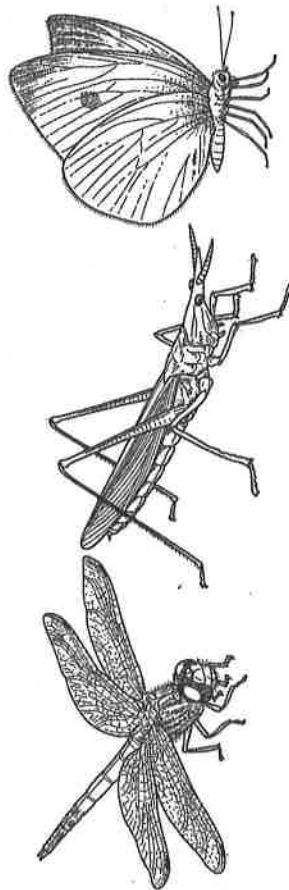
① こん虫などの動物のようすについて調べました。

① こん虫のからだのつくりについて、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

こん虫の成虫のからだは、どれも、(), (), (), ()
()からできていて、あしが()本あります。

② 下のこん虫のなかで、たまご→よう虫→さなぎ→成虫 のじゆんに育つものには○, たまご→よう虫→成虫 のじゆんに育つものには△を、()にかき入れなさい。

ア () トンボ イ () バッタ ウ () チョウ



③ こん虫などの動物のすみかについて、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

こん虫などの動物は、()や()
があるところをすみかにして生きています。

② こん虫のからだのつくりやすみかについて調べました。()に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。

ア こん虫を持つときは、()や()を、

そとつつかむようにする。

イ こん虫をかんさつしたら、()に放す。

ウ ()や()をもつ、きけんな生き

物に気をつける。

花だん もとの場所 校庭 どく むね あし はね とげ

③ こん虫について、答えなさい。

① こん虫について、正しいものには○, 正しくないものには×を、()にかき入れなさい。

ア () あしは、はらにある。

イ () からだのつくりには、きまりがある。

ウ () すべて、たまご→よう虫→さなぎ→成虫のじゆんに育つ。

② セミの成虫は、木のしるをすって、生きています。セミの成虫を見つげるためには、どんなところをさがせばよいですか。

()

● 花がさいたよ

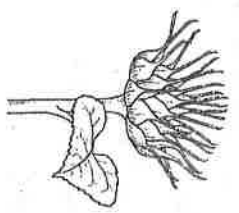
①ホウセンカとヒマワリ、ウタ、ピーマンの育ち方を調べました。

①それぞれの植物の

つぼみは、ア～エ
のどれですか。

ホウセンカ

()

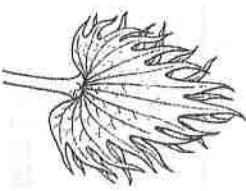


ヒマワリ

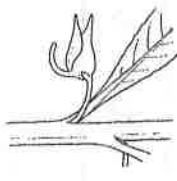
()

ウ

ウタ
ピーマン
()



エ

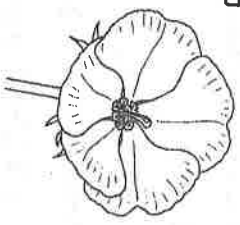


②それぞれの植物の

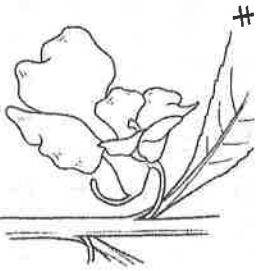
花は、カ～ケのど
れですか。

ホウセンカ

()



カ

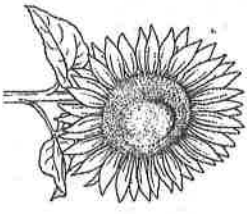


キ

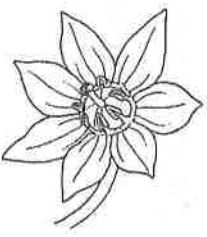
ヒマワリ

()

ク



ケ



ウタ

()



ピーマン

()

年 組 名前

②植物の育ち方を調べる方ほうについて、()に当てはまる言葉を、

下の□からえらんで、かき入れなさい。

ア 花の()や()を調べ、()で記

ろくする。

イ 植物の高さは()で調べ、()にはる。

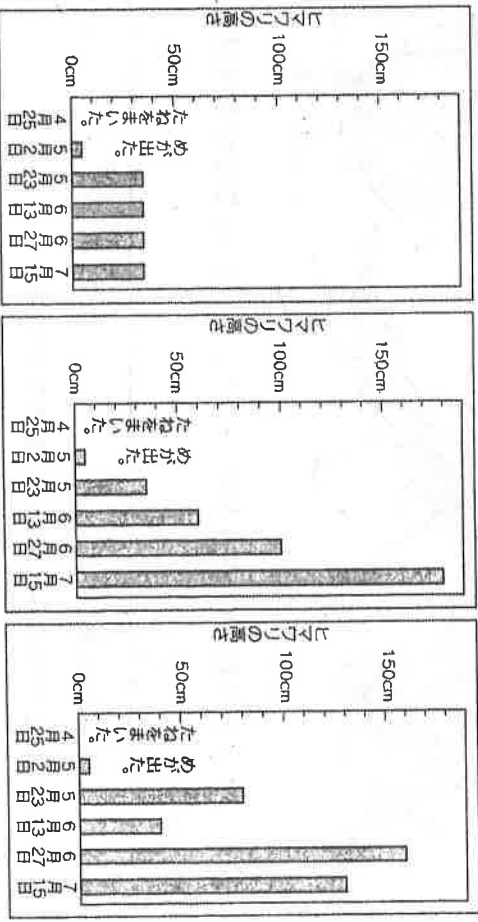
色	絵と文	紙テープ	虫めがね
形	ノート	大きな紙	こん虫

③ヒマワリの育ち方を調べました。たねをまいてから、花がさくま
その育ち方で、正しいのは、ア～ウのどれですか。()

ア

イ

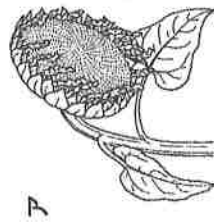
ウ



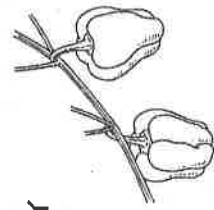
実ができたよ

①植物の育ち方を調べました。

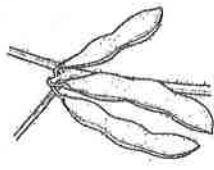
②ホウセンカとヒマワリ、ワタ、ピーマンの実は、それぞれ、下のア～カのどれですか。()に記号をかき入れなさい。



ア



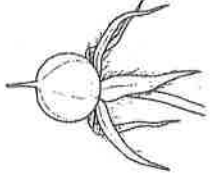
イ



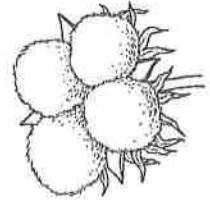
ウ



エ



オ



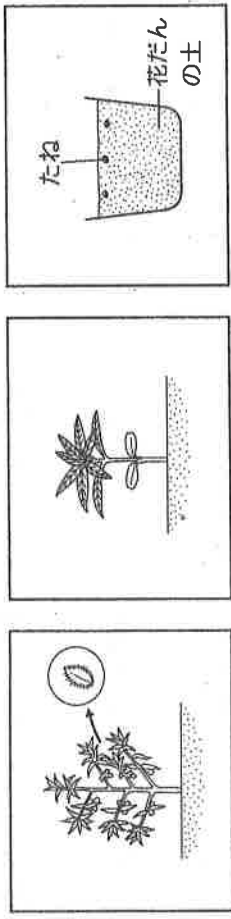
カ

ホウセンカ () ヒマワリ ()
ワタ () ピーマン ()

②植物の育ち方について、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

- ・ () から、めが出て、はじめに () が開きます。その後、 () が出てきます。
- ・ くきがのびて、葉がしげり、 () がさきます。その後、 () ができて、やがて () いきます。

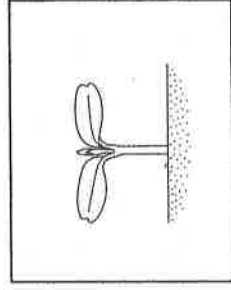
②ホウセンカの育ち方が記ろくされた、イ～オのすがたを、正しいじゅんじよにならびかえて、()に記号をかき入れなさい。



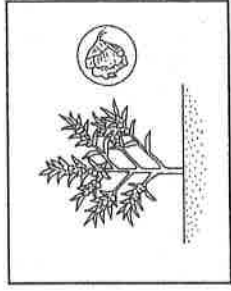
ア

イ

ウ



エ



オ

() → () → () → () → () → ア

③ホウセンカとヒマワリ、ワタ、ピーマンをくらべて、同じところには○、ちがうところには×をかき入れなさい。

- ア () 花がさいた後に、実がでてる。
- イ () 花や実の形
- ウ () たねからめが出て、葉がしげり、花がさいて、実がでてる。
- エ () できたたねの形や大きさ

5 太陽とかげの動きを調べよう

年 組 名前

①太陽とかげの動きを調べました。次の①～③について、()に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。

①かげは、日光をさえぎる物があると、太陽の()がわることができる。

②太陽は、()から出て()の高いところを通り、

()にじずむ。

③()が動くと、()の向きもかわる。

反対	同じ	西	南	東	北	かげ	太陽
----	----	---	---	---	---	----	----

②方位じしんの使い方について、()に当てはまる言葉を、下の□からえらんで、かき入れなさい。

①方位じしんのはりは、()と()をさして止まる。

はりの色のついた方が()をさす。

②調べる物の方向を向き、()を回して、

()の色のついた方に、()の文字を合わせる。

その後で、調べる物の方位を読みとる。

北	西	南	東	左	右	方位じしん	はり
地面	太陽						

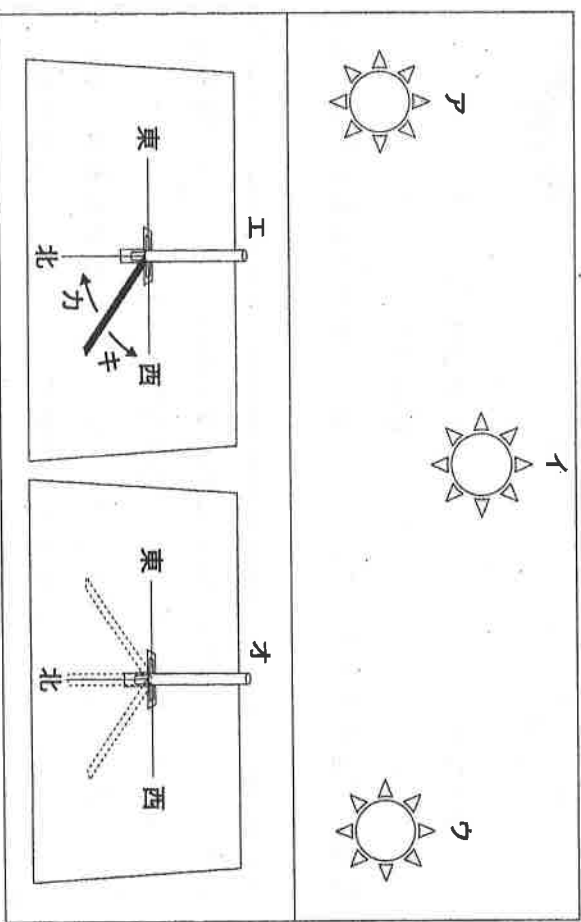
③太陽とかげの動き方について、次の問いに答えなさい。

①ある時こくに、エのぼうのかげが、下の図のようにできています。このとき、すく横にあるオのぼうのかげは、どのようにできていますか。下の図にかき入れなさい。

②①のとき、太陽は、ア～ウのどのいちにありますか。()

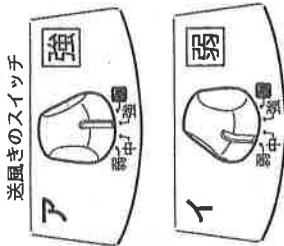
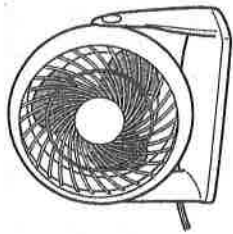
③①のときから時間がたつと、エのぼうのかげは、カとキのどちらに動きますか。また、そう考えた理由も答えなさい。

かげの動き ()
理由 ()



7 風やゴムで動かそう

①風やゴムのはたらきについて調べました。

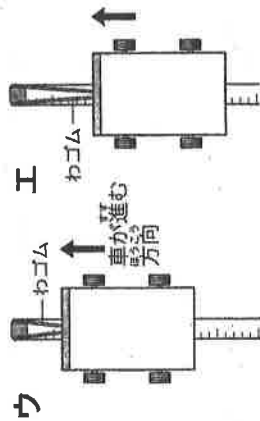


①右の図のようにして、送風きで車に風を当てて、車を動かしたとき、遠くまで動くのは、アとイのどちらですか。()

②風のはたらきについて、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

物を動かすはたらきは、風が()なるほど、()なります。

③右の図のようにして、わゴムののばし方をかえて同じ車を動かしたとき、遠くまで動くのは、ウとエのどちらですか。()



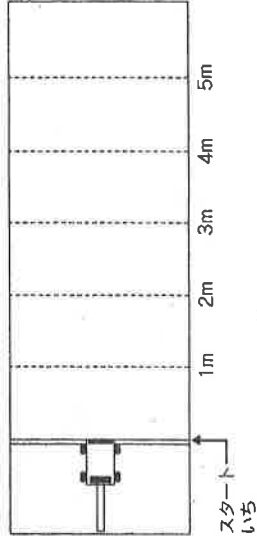
④ゴムのはたらきについて、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

物を動かすはたらきは、ゴムを()のばすほど、()なります。

②風やゴムのはたらきを調べるときに、気をつけることについて、正しいものを2つえらんで、()に○をかき入れなさい。

- ア () 風の強さをかえて、車の動き方を調べるときには、送風きを動かさないようにする。
- イ () 風の強さをかえて、車の動き方を調べるときには、送風きよりも、うちわを使ったほうがよい。
- ウ () わゴムののばし方をかえて、車の動き方を調べるときには、とちゅうでわゴムの太さをかえてもよい。
- エ () わゴムは、のばしすぎると切れることがあるので、のばしすぎないようにする。

③ゴムのはたらきを調べたところ、右のようになりました。わゴムを13cmのばして車を走らせたとき、車はどのあたりに止まるでしょう。下の図で、車が止まると考えられる部分をぬりましょう。

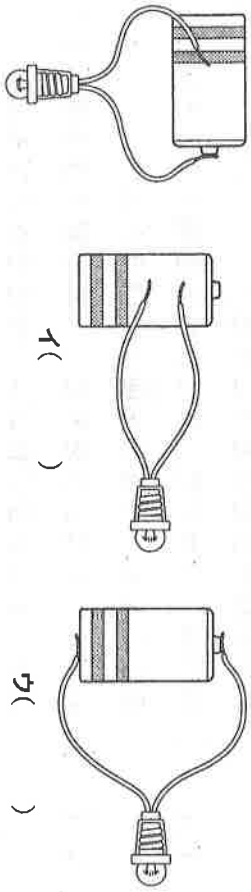


ゴムのはたらき調べ	
11月14日 森下くるみ	
〈じっけんけっか〉	
ゴムののばし方	動いたきより
10cm	2m
15cm	3m
20cm	5m

8 明かりをつけよう

①かん電池に豆電球をつないで、明かりをつけました。

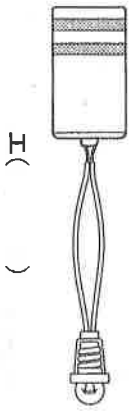
①ア～オのなかで、明かりのつくつなぎ方を2つえらんで、() に○をかき入れなさい。



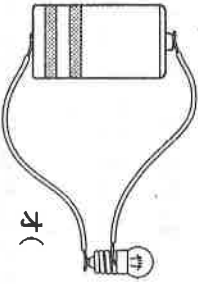
ア ()

イ ()

ウ ()



エ ()



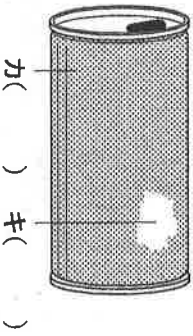
オ ()

②次の物で、電気を通すところには○、通さないところには×を、カ～ケの()にかき入れなさい。

鉄のかん

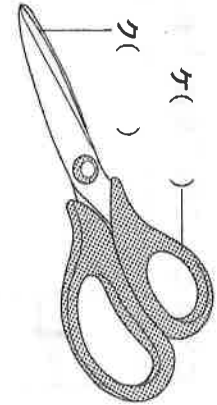
かんの表面の物を
はがしたところ

はさみ



カ ()

キ ()



ケ ()

ク ()

③②のことから、どんな物が電気を通すといえますか。

()

年 組 名前

②かん電池やどう線を使って調べるときに、気をつけることについて、正しいものを2つえらんで、()に○をかき入れなさい。

ア () かん電池は、いつもつないだままにしておく。

イ () かん電池とどう線だけをつないではいけません。

ウ () きけんなので、ぜったいに、どう線をコンセントにさしこんではいけません。

エ () 使えなくなったらかん電池は、どこにすててもよい。

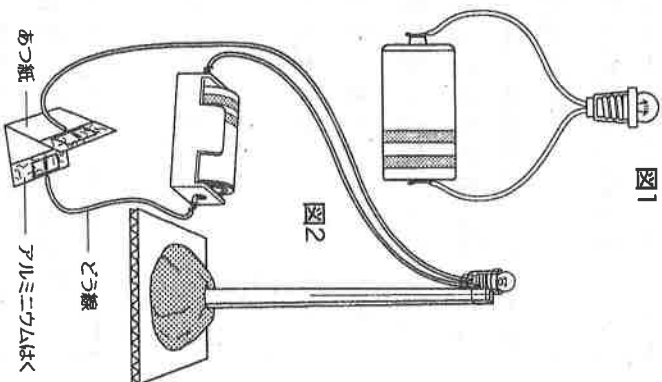
③次の問いに答えなさい。

①図1のように、豆電球をつなぎましたが、明かりがつかせませんでした。その理由として考えられることを、2つかきなさい。

()
()

②図2は、明かりをつけたり消したりできるそうちです。どうしたら明かりをつけたり消したりするところができるでしょうか。図2を見て、せつめいしましょう。

()



9 じしゃくにつけよう

①じしゃくについて調べました。

①じしゃくにつく物には○, つかない物には×を, ア～エの() に, かき入れなさい。

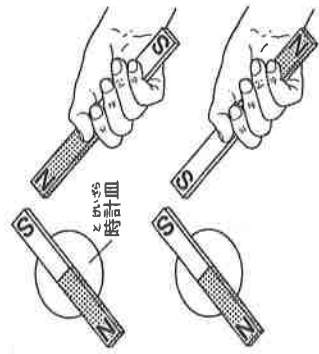
ア() イ() ウ() エ()

ゼムクリップ【鉄】 アルミニウムはく 鉄のくぎ 十円玉【どう】

②じしゃくについて, オ, 力に当てはまる言葉を, ()にかき入れなさい。

じしゃくは, (オ)でできている物を引きつけます。じしゃくの, オを強く引きつける部分(はしの部分)を, (力)といいます。

③2本のじしゃくを使って, はしどうしのせいしつを調べました。
 ・ちがうするしのはしどうしを近づけると, どうなりますか。()
 ・同じするしのはしどうしを近づけると, どうなりますか。()



④右の図のように, 時計皿に強いぼうじしゃくをのせて, 自由に動くようにしておくと, N極は, どちらの方向(方位)をさして止まりますか。()

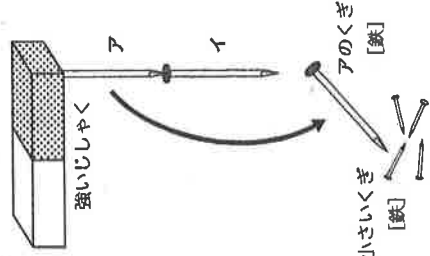
②下の図のなかで, じしゃくを近づけてはいけない物を2つえらんで, ア～エの()に, ×をかき入れなさい。

消しゴム コンピューター 時計 ドライバー

ア() イ() ウ() エ()

③アのくぎをじしゃくからはなしても, イのくぎは, アのくぎについたままでした。

①アのくぎを, 小さい鉄のくぎに近づけると, 小さいくぎはどうなりますか。()
 ②①のことから, アのくぎは, どんなはたらきをもっているといえますか。()

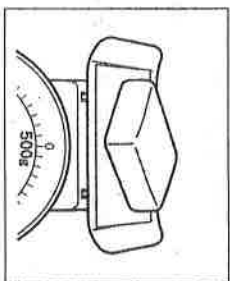


10 物の重さをくらべよう

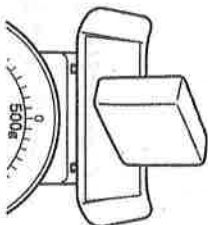
年 組 名前

①物のおき方や形をかえて、重さを調べました。また、いろいろな物の重さをくらべました。

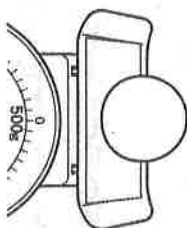
①アと重さが同じものには○、ちがうものには×を、イ～カの()に、かき入れなさい。



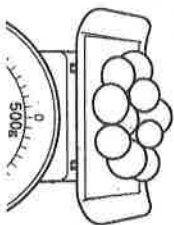
ア



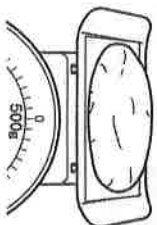
イ たてにおく。()



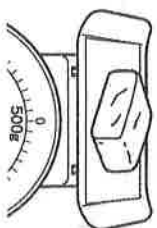
ウ まるめる。()



エ 細かく分ける。()



オ 平らにする。()



カ 半分に切って、かた方をのせる。()

②物の重さについて、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

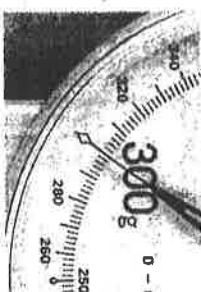
物によって、重さはちがいます。物の重さをくらべるには、()を同じにして、調べるひつようがあります。

②物の重さのはかり方について、答えなさい。

①台ばかりや電子てんびんの使い方について、()に当てはまる言葉をかき入れなさい。

ねん土の重さをはかるときには、台ばかりや電子てんびんを、()などところにおく。台の上に()をしいた後、ねん土を()にのせて、目もりや数字を正面から読む。

②台ばかりで、ねん土の重さをはかったところ、右の写真のようになりました。このときの重さを読みとって、()にかき入れなさい。() g



③物の重さについて、ア～エから正しいものを2つえらんで、()に○をかき入れなさい。

ア () 人の体重は、立ったときでもすわったときでも、かわらない。

イ () しおとささとうは、体積が同じであれば、重さも同じである。

ウ () 同じ形で同じ大きさの鉄と木とでは、重さがちがう。

エ () アルミニウムはくをまるめると、はじめの重さよりも重くなる。



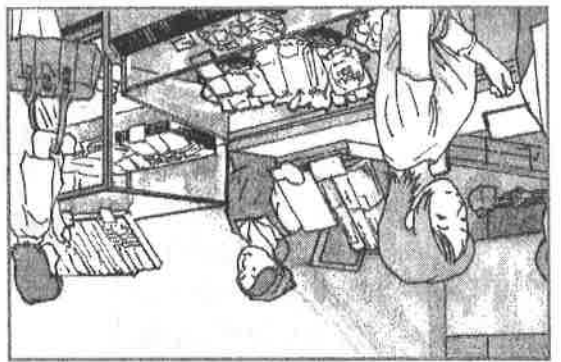
工場の仕事

番	組	名	前
---	---	---	---

（ ）にあととばを□からえらぼう！



●名産品売り場の様子



●安全でおいしい品物づくりの工夫



品物をつくる様子から、工場の仕事について考えよう。



▲駅の売店やスーパーマーケットのおみやげ売り場では、^①（ ）をつくられた名産品を売っている。

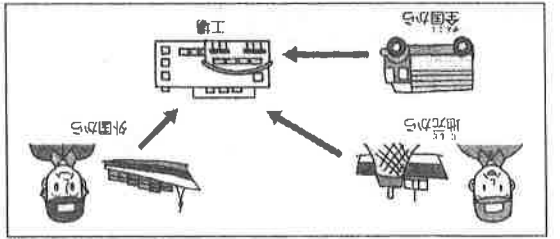
▲安全でおいしい品物をつくるために、

- ②（ ）な服そうて作業したり、
- ③（ ）や新せい品の研究をしたり

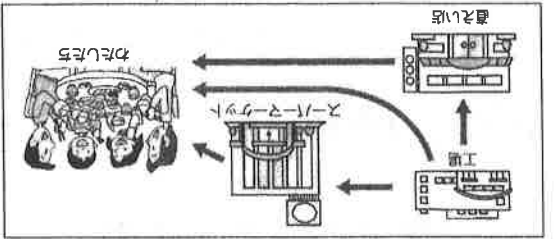
している。

原料 ・ 地元 ・ せいけつ

●原料の仕入れ先



●品物のゆえ



社 1

外国 ・ インターネット ・ 原料

▲できあがった品物は、工場から直えい店などへ運ばれる。

▲電話や（ ）で注文したお客

さんには、直せつ品物を送っている。

のものも使っている。

▲今では品物の^④（ ）

の^⑤（ ）に、地元

工場の仕事の特徴のように書いて考えよう。

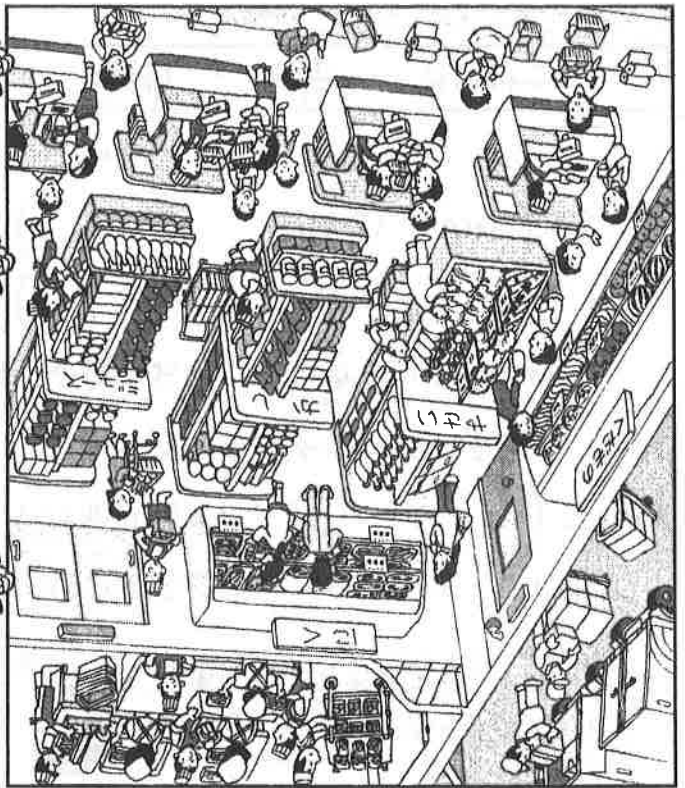


わたしたちの<らし
 (たしかめシート)
 <店ではたら<人々>

お名前

番号

しりょうを見て、()にあうことばを□からえらぼう!



お店ではたら<人は、いろいろ
 な仕事を<しているね。
 ・しりょう
 ・品物をならべる人
 ・お肉などを切る人
 ・しりょうをする人
 ・品切れにならないように注意
 する人 など

お客さんが品物をえらびやすい
 ために、<ぶ<しているよ。
 ・品物をしゆゑいてとにきれいに
 ならべる。
 ・ねだんや産地を見やす<美し
 する。

た<さんしりょうを<おいて、お客さん
 をまたせないよう<しているね。

① ねだんのほかに、品物の()も書いている。

② 品物は()こに<ら<べ<ている。

③ お客さんをまたせないよう<に、()か<たく<さんある。

④ 品切れにならないよう<に()をたしか<めている。

⑤ 売り場から見え<ないところでは、()や肉を切<ったり、

おそう<ざいのもりつけ<したり<している人も<いる。

しりょう・産地・数・魚・しゆゑい



<らしを守る>
<消防の仕事>

名前

番号

しりょうを見て、()にあうことばを□からえらぼう!

出動がないときには、消火や
きゅう助のためのくんれんや
消防しせつの点けんをしてい
るよ。

消防の仕事

出動にそなえて、道具や消防
自動車の点けんも大切な仕事
だよ。

交代できんむをして、24時
間いつでも出動できるように
しているよ。

消火しよ

地いきて行われるひなんく
んれんや消火くんれんで、地い
きの人々に指どうをしているよ。

① 火事にそなえて、消火やきゅう助の()をしている。

② ふたんから、消防自動車や道具の()をしている。

③ 24時間いつでも出動できるように、()できんむを
している。

④ 地いきの人々に、ひなんや消火のしかたの()をし
ている。

点けん ・ 指どう ・ くんれん ・ 交代



＜らしを守る＞
（けいさつの仕事）

名前

番号

（ ）を見ても、（ ）にあととばを からえらぼう！

けいさつ
の仕事

道のあん内をしたり、落とし物の受けつけをしたりして
るよ。

けいさつ
の仕事

ちゅう車い反やスピードい反などの交通い反を取りし
まっで、交通じこが起こらな
いよにしているよ。

けいさつ

けいさつ
の仕事

交通じこが起きたときには、
交通整理をしたり、なせじこ
が起きたかを調べたりするよ。

けいさつ
の仕事

地いきの人が安全で安心して
くらせるよに、風も夜もパ
トロールをしているよ。

- ① 地いきの安全を守るために、（ ）をしている。
- ② 道にまよった人に（ ）をしたり、落とし物を受けつけたりする。
- ③ （ ）をふせぐために、交通い反を取りしまっている。
- ④ 交通じこが起きたときは、交通整理をしたり、（ ）を調べたりする。

道あん内 ・ じこの原いん ・ パトロール ・ 交通じこ

社々

火 ・ せんたく板いた ・ べんり ・ かま

てきた。

④ くらしのりかりかわりとともに、道具もスグ（ ）になっ

（ ）でこはんをたいいた。


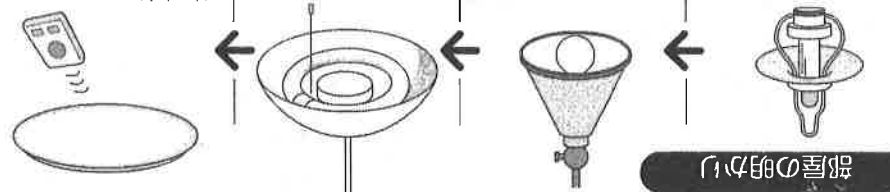

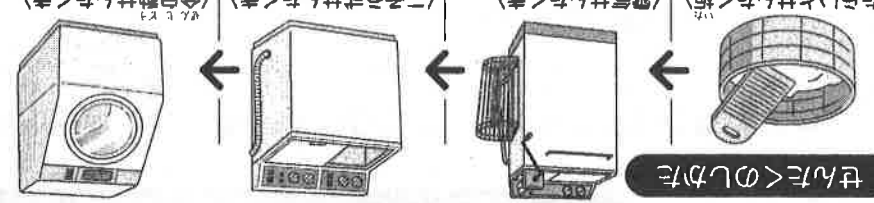
③ 今は電気すいはんきてこはんをたいいるか、昔はイカシ

を使うので、明るく、安全あんぜんになった。

② 昔は部屋の明かりに（ ）を使っていたが、今は電気

すってあらっていた。

① 昔のせんたくは、（ ）を使って、1まいずつ手でこ

<p>(石臼) こねにする道具。 豆や米などを入れてまわし、</p> 	<p>部屋<small>へや</small>の明かり</p> <p>(ランプ) 油を入れて火をつける しくみのもの。</p> <p>(電とう) 電気をつき、火を使う ランプよりも安全。</p> <p>(けい光とう) 電とうにくらべて、と けい光とうにくらべて長 ても明るい。</p> <p>(LED照明) もちし、こらいつがよい。</p> 
<p>(かま) こはんをたくときに使う 道具。 そのほかの昔の道具</p> 	<p>せんたく<small>せんたく</small>のしかた</p> <p>(たらいとせんたく板) 1まいずつこしこしと 手でこすってあらう。</p> <p>(電気せんたくき) <物をはさんで、しぼる。 ローラーの間にせんたく スリチをおせば、自 動でせんたくをする。 ></p> <p>(二そう式せんたくき) せんたくからかんそう まで、すべて自動で行う。</p> <p>(全自動せんたくき) 自動でせんたくをする。</p> 

しりょうを見て、()にあうことばを□からえらぼう!

たしかめよう 社会

おかし 道具

名前

組

番

3年 たしかめシート



市の様子のうっぴりかわり

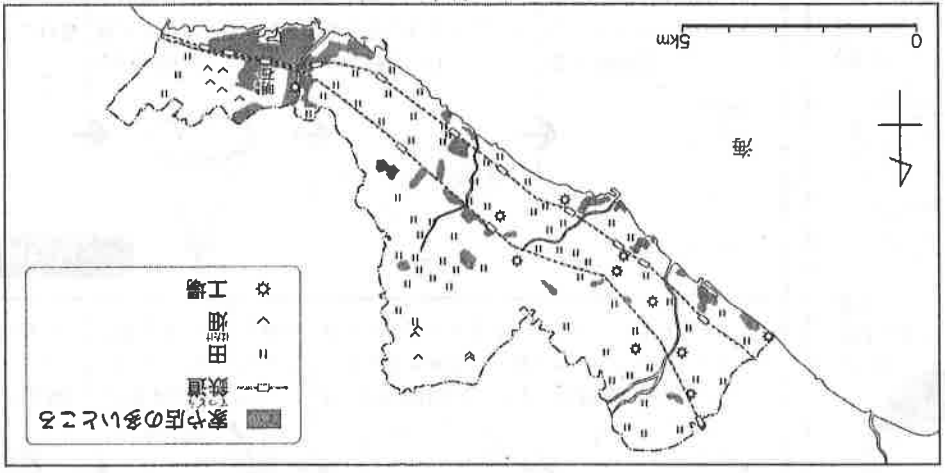
前

組 委

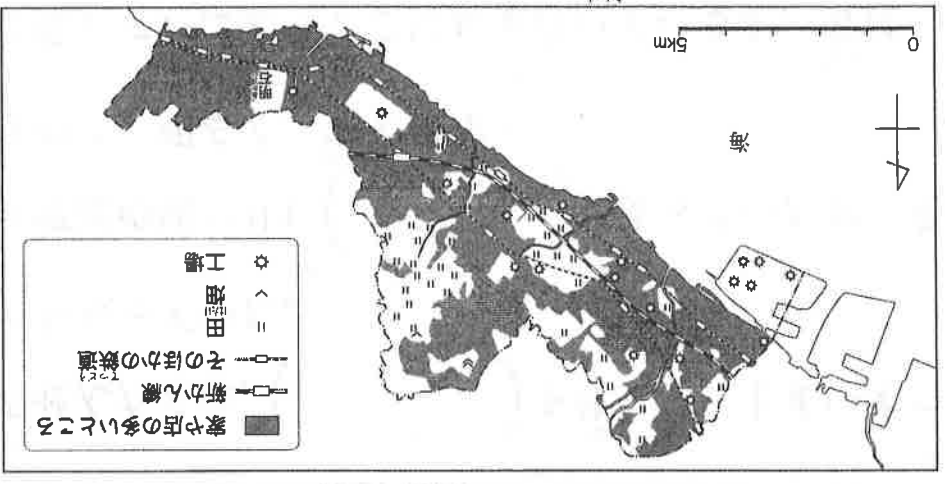
しりょうを見て、()の中の正しいとばに○をつけよう!

★ 兵庫泉明石市の様子のうっぴりかわり ★

兵庫泉明石市をれいに、市の様子のうっぴりかわりにうっぴり考えよう。



▲70年から60年ほど前の明石市の土地の使われ方



▲今の明石市の土地の使われ方 (2018年)

〈70年から60年ほど前と今をくらべてわかること〉

① 家や店が、(ふえて・へって)いる。

② 田や畑が、(ふえて・へって)いる。

③ 鉄道かふえ、交通が(べんり・ふべん)になった。

社 6